



二小っ子

夢をもち 優しさ・勇気・友を大切にする二小っ子

第8号

令和6年12月18日
天理市立二階堂小学校
文責 島田 宇一郎

スマホSNS・ゲーム・動画視聴 立ち止まって考えましょう！

= スマホ SNS・ゲーム・動画視聴の時間について =

今年の6年生対象の全国学力学習状況調査の児童質問紙調査の中で、ゲームやスマホの使用に関する質問がありました。一日のゲームの時間について、4時間以上と回答した児童が本校は 41.7%でした。また、スマホでの SNS・動画視聴の時間について、4時間以上と回答した児童は、本校は 25.0%でした。これは、どちらも全国平均の約2倍になります。

数年前、「スマホ脳疲労」ということが世間で大きな話題になりました。

生徒の学力とスマホの利用時間の関係を調査した結果、最も点数が高かったのは、スマホを「全く使わない」、もしくは「1時間未満」という生徒たちでした。スマホを使う時間が長いほど、平均点が下がっていく傾向が見られました。点数が下がるのは、スマホの使いすぎで勉強をしてないからだと思いがちですが、調査をした生徒たちの勉強時間はほぼ同じでした。そこで、スマホなどでネットを長時間使う子どもの脳を調べると、脳全体をつなぐ神経繊維の集まりである「白質」の発達が遅れていることが分かりました。記憶力や意欲の低下をまねいていたのです。

このことは、長時間スマホを使うと、いくら勉強をしても相当の成果がでないということを示しています。

今、ゲームやネットで楽しい時間を過ごしても、将来のことを考えるととても心配になります。私たち大人であっても、スマホがないとそわそわしたり、スマホを使いすぎてやるべきことを後回しにしてしまったりすることがあるのではないのでしょうか。現在、世界の国々では、子どもの心身への悪影響を考慮して、スマホ利用の規制が進んでいますが、それも子どもたちへの様々な影響を考えてのことです。情報通信技術の発達で、スマホやネットは、今や私たちの生活に欠かせないものです。大きなメリットもありますが、大きなデメリットもあることをしっかりと理解したうえで利用しなければなりません。

= SNS・ネットの危険性 “待ったなし”です! =

小学校段階の子どもたちは、まだまだ成長途中で経験も十分ではありません。自分の心にブレーキをかけたり、様々な危険から身を守ったりするには、大人の働きかけが必要です。

先日、4～6年生を対象にスマホ教室を行いました。天理警察署の方から、ネットで知り合った人とやり取りをしたり、プライベートな写真を送ったりすることがいかに危険なことか、友達関係でトラブルになってしまうことがあるなど、スマホやネットを使うときに気をつけなければならないことを、子どもたちに伝えていただきました。

ご家庭で、お子さんにスマホを持たせておられる場合やお子さんがネットゲームなどをしている場合は、こうした危険性を十分に把握したうえで、ルールや約束について親子でしっかり話し合い、見守りと管理をしていただきたいと思います。

まだまだ幼い子どもたちです。よろしくお願いいたします。

※ 子どもたちのことを考え、二小の先生たちがつくりました→

~大切にしてほしい~
にしよう

二小の SNS のめあて

つ	ぶ	い	だ	の	ら	な
つなげよう	ブロックするより顔を見て	いいの？ その言葉	ダメだよ その写真	のせない 個人情報	ライングループ・SNSに	仲良くするには
あなたの心						


